

国立療養所星塚敬愛園裁縫業務委託仕様書

本仕様書は、国立療養所星塚敬愛園星塚敬愛園(以下「甲」という。)が、受託者(以下「乙」という。)との間に委託契約する裁縫業務において、必要事項について定めるものとする。

1 履行場所

国立療養所星塚敬愛園 裁縫室

2 委託期間

平成31年4月1日 ～ 平成32年3月31日

3 縫製品目及び予定数量(平成30年実績見込み)

品 目	単位	数量	備 考	品 目	単位	数量	備 考
ズボン (難1)	枚	537	裾上げ	靴下修理	枚	205	
ズボン (難2)	枚	479	〃	ネーム入れ	枚	257	
ズボン (難3)	枚	170	〃	アイロン掛け	枚	16	
洋服類 (難1)	枚	2	袖曲げ	ネーム布作り	枚	1,403	
洋服類 (難2)	枚	107	〃	手袋直し	枚	14	
洋服類 (難3)	枚	104	〃	カーテン直し	枚	18	
洋服類 (難4)	枚	139	〃	座椅子カバー作	枚	16	
洋服類 (難5)	枚	21	〃	敷きパット作	枚	352	
雑巾類 (難1)	枚	60	雑巾布巾	クッションカバー作	枚	127	
雑巾類 (難2)	枚	1,376	台拭き	布団カバー	枚	15	
足ふきマット	枚	124		布団えりカバー	枚	36	
ホック付 (難1)	枚	93	ズボン	ミトン	枚	100	
ホック付 (難2)	枚	289	〃	マジック付け	枚	264	
ホック付 (難3)	枚	0	〃	ゴム入れ	枚	165	
ボタンホール	枚	0		小 計		3,088	
小 計		3,501		合 計		6,589	

4 舎廻業務

- (1) 予定表又は、放送原稿に基づき舎廻りを行う。(2名)
- (2) 各センターの品物は介護員が持参する。
- (3) 決められた各舎を廻り、品物を裁縫部へ持ち帰り作業を行う
- (4) 各センターは電話し、15時20分までに引き取る。
- (5) 一般舎は各舎に配布する。

5 裁縫業務

- (1) 裁縫受付は裁縫部にて行う。
- (2) ミシン等の備品は園の物を、又、糸類等は園の支給品を使用する。
- (3) ミシン、アイロン等の備品の修理は園にて行う。
- (4) こみいった仕立てについては作業できない場合もある。
- (5) 土曜、日曜、祭日、年末年始は休日とする。(12月28日は午前中に大掃除を行う。)

(6) 作業時間

始業 8 : 3 0

終業 1 6 : 3 0

但し、緊急の場合はこの限りでない。

(7) 作業は別紙「縫製作業要領書」を参考に行う。

6 基本的事項

(1) 乙は、業務従事者に対し定期的に衛生及び技術面の教育を行い、業務従事者が変更した際も同様の取扱いとする。

(2) 乙は、業務従事者に年1回以上健康診断を実施し、その結果を速やかに甲に提出すること。

(3) 乙は、業務従事者の接遇教育を行い、入所者及び職員等への対応には不快感を与えないよう配慮すること。

(4) 業務従事者は、業務以外に業務上必要のない場所には立ち入らないこと。

(5) 乙は、契約満了又は解除に伴い業務を引き継ぐ際は、当園の運営に支障がないように十分な内容をもって引継を行うこと。

7 裁縫作業業務報告

(1) 乙は、縫製作作品は品目ごとに数量の確認をおこなう。引き渡し時も同様とする。

なお、数量確認は別紙裁縫集計表に記載し、毎日業務日誌を作成し報告すること。

(2) 乙は、検収台帳を備え、毎月末に集計し翌日に甲の確認を受けること。

8 その他

(1) 業務に必要な設備、備品については、無償で利用できるものとするが、使用するにあたっては、善良なる管理に心がけることとし、故意または過失により損傷した場合はその費用は乙の負担とする。

(2) 受託業務の全部を第三者（受託者の子会社（会計法第2条第3号に規定する子会社をいう）を含む）に再委託することはできない。

名称	難度1～5	実施項目	実績数
①裾曲げ ◎ズボン スカート 上着 他	1	裾をほどいて三つ折りにしてしつけ後ミシン縫いをする。	
		しつけ取りアイロン仕上げをする。	
	2	裾をほどいて二つ折りしてしつけ後ミシン縫いで2本線	
		縫いしてからしつけ取りアイロン仕上げする	
	3	裾をほどいて裾幅が(上下)合わない時、両脇の縫い目を広げて	
		折り曲げしつけ後手まつりアイロン仕上げする。	
	4	裾をほどき靴ずれ作り裾に靴ずれ縫い付ける。裾を二つ折り	
		しつけ後手まつりする。	

②裾曲げ 袖 シャツ類 ジャンパー 他	1	袖の寸法測り袖口切り三つ折りしてしつけ後ミシン縫いする	
		しつけ取りアイロン仕上げする。	
	2	袖の寸法測り袖口切り三つ折りしてしつけ後ミシン縫いで二本線縫い	
		とする。しつけ取りアイロン仕上げする。	
	3 (カウス付き)	袖口のカウスをほどき袖口を切る。タック位置にしつけ後袖口に	
		カウスをしつけ縫いしてミシン縫いする。しつけ取りアイロン仕上げする。	
	4 (カウス付き)	袖口のカウスをほどき袖口を切る。袖口のカウス開きをほどいてから	
		上の方に付け直す。その後、難度3と同様の作業をしてアイロン仕上げする。	
	5 (裏地付き)	袖口寸法に印付けして、表地、裏地をほどく。袖口、表地を折り曲げて	
		裏地と合わせてしつけ後ミシン縫い、又は手まつりして軽くアイロン仕上げする。	

③ ボタンホック	1	ホック個数 1～2個付けとする	
	2	マジックテープを取り外してからホック付けする	
	3	ボタンを取り穴かがりをふさいでからボタン付け・ホック付けする。	

名称	難度1～5	実施項目	実績数
④仕立て	1	簡単な袋など	
カバー類	2	難度1の袋等に紐を付けたリポケット付けをしたりして仕上げをする	
（椅子・布団 クッション等）	3	マット（配膳など）類は、縦横線の寸法を決めてからしつけ縫いをして ミシン縫いをする。 ^仕 上げをする。	
袋・ミトン	4	大物の布団カバー、又はラバーシート、額縁縫い等	
丸エプロン	5	服の総直し、椅子などの寸法測り、カバー作りをする。	
他		主に手が込み時間がかかる物。	

⑤	2	布団とカバーを隅々まで綺麗に引っ張り合わせ、縦、横共5カ所 とじ縫いする。ごうす部分は3カ所とじ縫いする。	
布団カバー			
毛布衿付け	3	バスタオルを毛布の上に三分の一、表側に置きコの字型にぐし縫いする 毛布を裏側にして三分の二のバスタオルをコの字型に細目にぐし縫いする 毛布を表側にしてタオル三カ所を閉じ縫いする。	

⑥		衣類、カバー、他、全体にアイロン仕上げする。	
アイロン掛け			

⑦	1	ほどいてあるウエスト部分をミシン縫いする。ゴムの入り口はあける	
ウエスト直し	2	ウエスト部分をほどいて二つ折りにしアイロン後しつけ縫いをする。 ミシンで二本線縫いする。ゴム入り口よりゴム入れをする。	
ズボン・スカート	3	ウエストベルト通しを取り外しウエストの寸法測りしつけをする。ミシン縫い をしてから元の縫い目をほどいてウエスト部分を広げるベルト通しを 縫い付けてから広げた部分を始末手まつりする。仕上げアイロンをする。	

名称	難度1～5	実施項目	実績数
⑧ 見返し縫い	1	パジャマ等の見返しミシン縫いをする。	
	2	厚手の生地見返し手まつりする。	
	3	薄手のブラウス等、表地に針目の出ないように手まつりする。	

⑨ 雑巾 布巾	1	タオルを二等分して切る。切り口を折り曲げる	
	2	タオルの淵をほどいてアイロン掛け、三つ折り又は四つ折りにしてアイロン掛けをし、ミシン縫いをする。縫い目は花柄やバツ(×)縫いがある。	

⑩ネーム入れ (チェーンステッチ)		靴下に等にチェーンステッチで名前をあみ込んでいく。	
⑪繕い物 (修理)	1	簡単な修理事物。破れ部分に当て布を当て、ミシンでジグザグ縫いをする。	
	2	靴下等の破れ穴に別布をしつけしてから細目に手まつりする。	
	3	破れ部分が多く別布を当てミシン縫いする。ズボンなどは股下をほどいて修理をする。破れ個所が多い修理事物。	

⑫名前布付け 紐・ゴム付け ゴム入れ マジックテープ付け	1	服・他に名前布を縫い付ける	
---------------------------------------	---	---------------	--

名称	難度1～5	実施項目	実績数
⑬紐・名前 布作り		紐・名前布の寸法を測り裁断、四方を折り曲げアイロン掛けする。	
		その後、四方ミシン縫いをする。	

⑭その他			
------	--	--	--

事務部長	福祉課長	会計班長	福祉班長	現場責任者

裁縫業務日誌

令和 年 月 日 曜日

勤務者：() () () () () ()

名称	難度(1～5)	実施項目	数量	合計
裾曲げ				
袖曲げ				
ボタンホック付け				
前後身頃開き仕立て				
仕立て				
布団カバー				
毛布衿付け				
ウエスト直し				
見返し縫い				
雑巾・台拭き他				
繕い物(修理)				
ネーム入れ(チェーンステッチ)				
名前布・紐作り				
名前布付け				
マジックテープ				
紐付け				
ゴム入れ				
ほどき				
他				